

(支部様式1)

<「現認書」と「災害状況報告書」の違い>

「現認書（支部様式1）」は、同僚等の目撃者がいる場合、その目撃者が記載
「災害状況報告書（支部様式2）」は、目撃者がいない場合、被災職員から災害発
生の報告を受けた職場の上司等が記載

地方公務員災害補償 現 認 書

地方公務員災害補償基金
山 梨 県 支 部 長 殿

〇〇 〇〇年 〇〇月 〇〇日

(現認者) 住所

(所属・職名)

氏 名

「職名」の記入を忘れずに

下記職員の災害について現認した状況は次のとおりです。

記

被災職員	(所属団体名)	(所属部課名)	
	(職名)	(氏名) フリガナ	(年齢)
災害発生の日時	〇〇 〇〇年 〇〇月 〇〇日	午前	時 分頃
災害発生の場所	午後		
(災害状況)			
<p>〇月〇日午前〇時〇分頃、私は、〇〇業務のために、〇〇さんと二人で〇〇作業をしていました。</p> <p>トラックへの荷物の積み込み作業をしていると、後方から突然、「痛い」という声とともに、大きな音が聞こえたので振り返ると、〇〇さんがうずくまっており、・・・</p>			
<p>現認者が、いつ、どこで、何をしていたときに、被災職員に何が起き、どのような結果が生じたか、現認者が現認した災害の状況をできるだけ詳細に記入する。 認定請求書の「2 災害発生の状況」欄の記載を引用しない。</p>			
(現認者のそのときの業務)			
被災職員と共に〇〇を行っていた 等。			